



インターネットを安全に使うために

校長 高田 篤志

6月13日、学習参観後に「ネットトラブル防止教室」を行いました。

KDDI 株式会社より松波 克敏氏を講師としてお迎えし、全学年の親子で受講いただきました。

インターネットには、いつでもどこでもすぐに情報を集めることができる、世界中の人と瞬時につながるなどといったよさはたくさんありますが、一方で、詐欺や連れ去り等の事件に巻き込まれる、いじめ等のトラブルが発生するといった問題点も数多く存在します。

この日受講された皆さんには、学んだことを生かし、今後も安全にインターネットを利用してほしいと思います。

受講内容のまとめ

1 インターネットのよさ

- ・必要な情報をすぐに集められる。
- ・好きな音楽や動画、ゲームをいつでも楽しめる。
- ・世界中の人とつながることができる。
- ・伝えたいことを世界中の人に伝えられる。 …

2 インターネットの問題点

(1) 依存

- ・夢中になると、やめられなくなる。がまんができなくなる。
- ・生活習慣が乱れ、朝起きられなくなるなど、健康面でも問題が出てくる。

(2) いじめ

- ・返信が遅い、返信をしなかっただけで仲間はずれになる。
- ・例えば「かわいい」という意味で送った「かわいくない」という言葉が、逆の意味で受け取られ、いじめにつながる。

(3) 誘い出し、なりすまし

- ・SNS で知り合った人が、同世代の友達だと思っていたら犯罪者だった。

(4) 個人情報漏洩

- ・自分の名前や住所、電話番号等が流れ出たために悪用される。
- ・写真の瞳に写った景色でも住所が特定される。

3 対策

- ◎ 家の方と使い方のルールを決めて守る。
- ◎ ルールが守れたか振り返る。
- ◎ 心配なことがあれば家の方に相談する。

